

三心を磨く

学校だより NO. 17

平成29年 9月6日(水)発行

須坂市立 東 中学校

文責：金井 勝久(教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

1学年：妙高高原 宿泊学習より～新たな取り組みから～

8月28日(月)・29日(水)、1学年の宿泊学習「妙高高原宿泊学習」が行われました。

当初は5月中旬に予定されていた学習でしたが、インフルエンザ流行のため延期となり、2学期の最初に晴天の中で無事実施することができました。

昨年度までは、1学年は「峰の原」での高原学習が行われていましたが、峰の原の施設が使えなくなったことから、今年度からは「妙高高原」での宿泊学習となりました。これを機会に、「どんな学習ができるのか」「生徒たちにどんな力をつけることができるのか」などを検討し、1学年としての新たな宿泊学習のあり方を模索しながら、新しい内容での宿泊学習に取り組みました。



1日目の午前中は、避難訓練、レクレーションを行いました。生徒たちは、学校での避難訓練は何度も経験しています。しかし、学校以外の施設や場所となると、その経験は皆無となります。有事の際に、どんな行動ができるのか、ととてもリアルな気持ちで訓練ができました。



1日目の午後は、長野県短期大学の馬場智一先生をお迎えして「哲学ウォーク」「哲学対話」の体験をしました。この体験は東中学校独自のプログラムです。

まず「哲学ウォーク」では、哲学者の名言が書かれたプリントを手にした生徒たちが、その名言を読み解く中でそのイメージに合う風景を妙高高原の中で探し、それを選んだ理由を友

だちと語り合う・話し合う・説明し合う、そんな活動を行いました。「風景も言葉で説明できる」という馬場先生の言葉を生徒たちは体感できたようです。

また、「哲学対話」では、「宇宙には終わりがある?」「きれいな場所なら掃除する意味はないのか?」について、真剣に考え話し合いました。難しい題材での話し合いでしたが、仲間とのコミュニケーションの大切さが経験できる活動でした。

2日目の午前中は「妙高アドベンチャー」に挑みました。この活動はファシリテーターの指示に従って、様々な施設を利用しながらゲームにチャレンジするものです。ターザンのようにロープにぶらさがって落ちないように小さな島に渡る「島渡り」、太い丸太の上を落ちな



いようにみんなで支えながら課題順に並び直す「TPシャッフル」などを行いました。

これらを成功させるには「協力する」ことの大切さや、「チーム力の向上をめざす」などが重要なポイントとなっており、これからの学校生活に生かされることを期待しています。

2日間の活動は、すべてが「問題解決学習」で貫かれており、仲間たちとのかかわりのあり方、聴くことや話すことの大切さ、仲間・クラスとしての協力の大切さなどを学べるプログラムとなりました。

そして、生徒たちの成長が様々な姿を通して実感できた、素敵な2日間となりました。

1年目のこの経験を見返し、東中学校ならではの妙高高原学習を創り上げていきたいと思えます。



東祭まであと3週間余りとなりました ~着々と進んでいく準備~



夏休みを終え、東祭まで1ヶ月を切りました。生徒会の様々な活動が活気を帯び、9月29・30日にむかって着々と準備が進んでいます。そんな中で、チャレンジランキング成功にむけて、グラウンドの石拾いが行われました。

「朝の10分間でグラウンド整備」朝の活動の時間、「10分間」という短い時間の中で、美化委員長の的確な指示のもと、全校が本気になって石拾いをしました。集中して黙々と拾う君、素早く移動しながら拾う君、仲間の石を一輪車で集めてくれた君、見事な連携でした。学校訪問で朝から本校に見えられ、ちょうど車におられた高校の校長先生が、生徒や先生方の動きを見ておられ、「学校の落ち着き・安定が現れている」「整然と作業のできる素晴らしさ」をご指摘くださいました。うれしい言葉です。

「当たり前前の方が当たり前前ができる…」東中学の生徒たちが、さらに進化しようとしています。

また、生徒会では「エコキャップ」の回収も行っています。「全校で12,000個集める!」「回収では全校生徒の100%の参加率を達成させる!」この2つの目標を掲げ、回収はスタートしました。回収が始まり2日目にして、個数として掲げた12,000個はクリア。超スピードの達成でした。

次は「参加率」です。ここに本校の課題がありました。100%の参加率がなかなか達成できない、回収に参加できない生徒たちが、これまでの回収活動に見られていました。生徒会の役員は「全員が参加しなければ意味がないんだ!」と考え、集会や放送など、いろいろな場面でその思いを発信しました。その結果、3年生は3日目に100%をクリア、2年生もそれに続き、妙高高原学習で提出が遅れていた1年生も達成へ。これはとても大切な取り組みでした。「1つになれる…」絆のスローガンのもと東祭の成功にむかって、生徒たち全力で頑張っています。応援よろしくお願ひします。

